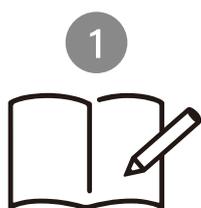


5分でわかる、
トランプの

運行管理 サポートサービス



帳票作成と管理



安全運転ドライバーの育成



安全運転指導員の育成

車両を扱う企業の経営者の皆さま。
運行管理支援業務・安全運転指導は、
株式会社トランプにお任せください！



株式会社トランプは、 企業様の「困った」を改善するサービスをご提案します

国土交通省が下した行政処分の事業者数は 2016年：1,556事業者、
2017年：1,689事業者、2018年：
1,361事業者となります。

(トラックのみ：事業者の行政処分情報検索・国土交通省)

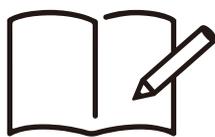


右上グラフのように行政処分が下される事業者数は年々増加傾向にあります。また、昨今のバスやトラックの重大事故が発生する度に管理状況の甘さが露呈し、国土交通省の指導もより厳しくなりつつあります。経営者や管理職はもっと現場での業務、例えば点呼、配車、教育、社員とのコミュニケーションといったことに基軸を置いた運営が不可欠となってきております。しかしながら、煩雑な帳票整理・更新・保管といった業務や、事故を起こさない指導教育などに頭を痛めているといった意見をよく耳にします。

株式会社トランプはそのような企業様を全面的に応援し支援するサービスをご用意しました。企業様の「困った」を改善するのが株式会社トランプのスタンスです。

株式会社トランプの**3**つの「**運行管理サポートサービス**」

1



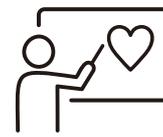
帳票作成と管理

2



安全運転ドライバーの育成

3



安全運転指導員の育成

株式会社トランプは、運行管理にお困りの企業様を全面的にサポートするサービスをご用意しました。

1



お困りPOINT▶ やりきれない帳票作成と管理

運行管理支援業務



運送会社のほとんどは運行管理者は1~2人の選任となっておりますが、帳票作成・点呼・指導監督・車両管理…。この人数で全部きちんできますか？

そこで▶



「人」ではなく「アウトソーシング」株式会社トランプにご依頼下さい。
※基本的に現場で行うこと（点呼等）以外の支援業務です。
帳票作成支援、各種更新チェック、巡回指導（一回/月）etc…。

2



お困りPOINT▶ 安全運転ドライバーの育成

添乗指導



交通事故の2大要因は「①ヒューマンエラー」「②不安全行動」です。業務で運転している者は殆どが②にあてはまります。私たちはこの「不安全行動」に注目して、徹底的に事故のない運転者育成に努め、「実際の運用での終日添乗指導」を行います。これは現場教育の究極の運転教育形ともいえます。

そこで▶



ここも「アウトソーシング」株式会社トランプにご依頼下さい。
配送、チャーター便、夜勤運転者でも対応いたします。

運転適性検査

OD式
安全性テスト

「OD式安全性テスト」の目的は、ドライバーご自身へ、自分の運転行動の「再発見」を促すことで、交通事故に繋がる危険運転を予防することにあります。また、安全管理者、上司の方にとっては、診断結果から受検者個々の特徴や性格などから、普段の指導のコツなどを提示し、より効果的な安全管理/教育にご活用いただけます。

「OD式安全性テスト」は、OCR式のペーパーテストです。実施にあたっての対象人数の制限もありませんので、対象者は1人から数十人への同時受検にも対応できます。

株式会社トランプではテストの実施から診断結果の配布までを代行して行っております。お気軽にご相談ください。 ※OD式安全性テストは株式会社電脳様の商品です。

3



お困りPOINT▶ 安全運転ドライバーを育成する指導員がいない

安全運転指導員の育成



交通事故を無くすには、まず何よりも“危険を見逃さない”運転者を育成することです。

そこで▶



日本経済を支えるプロドライバーとしての誇りを持つとともに、貨物を安全・確実・迅速に輸送するという役割と使命をしっかりと認識し、運転マナーやエチケット、防衛運転の教育が行える指導員の育成をお手伝いいたします。